

育英基金のごあんない

公益財団法人小原白梅育英基金

豊かで活力ある日本の国づくりと国際社会の

公益財団法人小原白梅育英基金の概要

<設立の趣旨・沿革>

公益財団法人小原白梅育英基金は、城南信用金庫の創立 40 周年記念事業の一環として、向学心に燃える学生の方々に奨学金を援助し、「世の為、人の為」に役立つという高い志を持った人材を育成することを目的として、昭和 61 年 2 月に創立されました。

以来、基本財産の拡充ならびに育英奨学事業の充実、発展に全力で取り組んで参りました結果、今や基本財産は 70 億円に達し、奨学生につきましても、令和 7 年 7 月 1 日現在で 122 名、既に社会の第一線で活躍している卒業生を含めた奨学生数も 1,900 名を超える等、名実ともに我が国有数の育英奨学基金として、着実に発展を遂げております。

<育英基金の概要>

◆ 名 称

公益財団法人小原白梅育英基金
〒141-8710
東京都品川区西五反田 7 丁目 2 番 3 号
城南信用金庫内
TEL 03 (3493) 8111 (代表) 直通 03 (3493) 8135

◆ 基本財産

70 億円

◆ 目 的

当育英基金は、向学心にあふれ、品行方正、学術優秀でありながら、経済的理由により修学が困難な学生に対して奨学金を援助し、社会に役立つ人材を育成することを目的とします。

◆ 事 業

- ① 奨学金の給付
- ② 奨学生の指導
- ③ その他、設立の目的を達成するために必要な事業

◆ 奨学金の給付期間

卒業までの最短修業年限とします。

◆ 奨学金の給付額

月額 50,000 円 (返済の義務はありません)

◆ 奨学生の資格

- ① 大学生
- ② 学術優秀、品行方正であること。
- ③ 経済的理由により修学が困難であること。
- ④ 大学の推薦があること。

◆ 募 集 人 員

30 名程度

◆ 応 募 手 続

大学を通じて、当育英基金所定の書類を提出していただきます。

◆ 奨学生の決定

当育英基金の手続きを経て決定し、結果については大学ならびに本人に通知します。

◆ 採 用 大 学 (令和 7 年度採用予定大学)

東京大学	横浜市立大学	神奈川大学	昭和女子大学
一橋大学	慶應義塾大学	明治大学	専修大学
東京科学大学	早稲田大学	法政大学	千葉商科大学
横浜国立大学	立正大学	明治学院大学	横浜商科大学

発展に貢献できる有為な人材の育成をめざして

● 役員

理事長	吉原 毅	元城南信用金庫理事長 (一社)しんきん成年後見サポート理事長
常務理事	小泉 博美	立正大学常勤監事
理事	木村 孟	大学評価・学位授与機構顧問 元東京工業大学長
	坂 詰 秀一	立正大学特別荣誉教授 元立正大学長
	坂 東 眞理子	昭和女子大学総長
	小林 節	慶應義塾大学名誉教授
	波田野 正和	不動産管理業
	三谷 昌宏	(一社)しんきん社会福祉協会理事長
外部理事	原科 幸彦	千葉商科大学前学長
監事	木村 正彦	公認会計士
	横田 由紀彦	元城南信用金庫専務執行役員
外部監事	前川 喜平	現代教育行政研究会代表 元文部科学事務次官

● 評議員

安藤 正道	佛母山摩耶寺前住職
原田 博夫	専修大学名誉教授
浅井 通泰	弁護士
安藤 清志	東洋大学名誉教授
粕谷 克己	不動産管理業
須藤 英章	弁護士
花田 ちえ子	不動産管理業
貫洞 玲子	横浜商科大学理事
守田 正夫	元城南信用金庫理事長
渡辺 泰志	元城南信用金庫理事長

● 選考委員

眞野 芳樹	早稲田大学大学院教授
原田 博夫	専修大学名誉教授
中村 まづる	青山学院大学名誉教授
新田 輝夫	元城南信用金庫副理事長
山藤 公一	(一社)しんきん成年後見サポート顧問

令和7年6月末日現在

公益財団法人小原白梅育英基金

〒141-8710 東京都品川区西五反田7丁目2番3号
城南信用金庫内
TEL 03 (3493) 8111 (代表)

